

2018年度（春学期）経済学部

ゼミナールガイドブック

※ゼミ A/Bの種類は、場合により変更になることもある為ご注意ください



明治学院大学経済学部

渥美 利弘 ゼミナール

演習のテーマ

国際貿易

Aゼミ/Bゼミの別

A

採用予定人数

10名程度

選考方法

筆記試験

採用条件

自らテーマを見つけ、卒業研究をやり遂げようという意欲のある人

留学先からの応募可否

可

認定留学計画中の学生受け入れ可否

否

演習の内容

毎回各自の研究テーマに関連した発表をしてもらい、それをもとに全員で議論します。(3年春学期は共通の教材で国際貿易について学びます。3年秋以降は各自国際貿易に関する卒業研究をします。)

選んだテーマに最後まで取り組むことで、一つのことを深く考え、それを他の人に説明し、きちんとした文章にするという経験をゼミで積んでいただきたいと思います。

私の関心分野や最近の研究について、詳しくは下記を参照してください。

<http://gyoseki.meijigakuin.ac.jp/mguhp/KgApp>

公開ゼミ (日時、場所)

なし

現在のオフィスアワー

教務課窓口で申し込んで下さい。日時・場所は後日連絡します。

大野 弘明 ゼミナール

演習のテーマ

ファイナンスの理論・実証

Aゼミ/Bゼミの別

Aゼミ

採用予定人数

10名

選考方法

面接

採用条件

- ・自身の希少性を得たいと考えていること。
- ・数字や数学に対するアレルギーがないこと。

留学先からの応募可否

可

認定留学計画中の学生受け入れ可否

可

演習の内容

本演習では3年次の1年間を利用し、ファイナンス理論について体系的に学習を進めます。また、同時にファイナンス分野はデータが豊富にありますので、データ収集、データ処理、分析、結果の解釈まで、コンピュータを用いて習得します。更には、3年次の夏休みを利用して、京都の龍谷大学での研究報告会を通じファイナンス分野の新しいテーマ(行動ファイナンス、資金調達行動の潮流、株式市場の流動性を巡る問題など)についてグループ研究をおこないます。

4年次ではこれまでに学んだ知識を用い、卒業論文の執筆をおこないます。自身の動機に応じて経済学やファイナンス理論の考え方を用いれば対象は自由です。天気と株価の関係に関する分析、社長交代が株価に与える影響のイベントスタディ、大相撲の八百長問題についての勝敗データを用いた分析、などバラエティに富んだ分析がおこなわれています。

公開ゼミ(日時、場所)

6月27日(火)5限 白金(1554教室)

現在のオフィスアワー

木曜、昼休み

大平 浩二 ゼミナール

演習のテーマ

経営学

Aゼミ/Bゼミの別

Aゼミ

採用予定人数

10名程度

選考方法

筆記と面接

採用条件

明朗、快活、熱心、礼儀、心身ともに健康、公正、公平、謙虚、素直、誠実、適度な楽観主義、適度な自信、若干の知的レベル・・・そして何よりも大切なものは、自らがゼミの運営に対して何らかの貢献をする、という意識。

留学先からの応募可否

可

認定留学計画中の学生受け入れ可否

可

演習の内容

経営に限らず、広い分野の何冊かの本を読み、それを基に議論します。レポートを書きます。積極的に学ぶ意欲と実行力が必要です。

公開ゼミ（日時、場所）

未定

現在のオフィスアワー

金・15:00-16:00 研究室(事前にメールを送付すること)ohira@eco.meijigakuin.ac.jp

神田 良 ゼミナール

演習のテーマ

日本企業の戦略行動（特にリスクマネジメント戦略と長期存続企業の経営戦略）

Aゼミ／Bゼミの別

Aゼミ

採用予定人数

15名

選考方法

面接およびレポート

採用条件

面接とレポート

（テーマ『ゼミに入って何を勉強したいか』

：教務課で書式を配布）

留学先からの応募可否

可

認定留学計画中の学生受け入れ可否

可

演習の内容

2年の予備ゼミでは、経営学の基本的な知識、会議の進め方、問題解決法、発想法を学びます。

3年になると、まずは理論書を数冊読みます。その次に、テーマに沿って実際に企業や産業に関する資料・データを収集、分析します。こうして、日本企業・産業の事例分析を通じて、日本企業の経営戦略の新しい動きに関して仮説を定立します。この研究は、学外のゼミと一緒に発行の発表会で発表して、論文にします。一連のこうした研究を通して、自分でテーマを決め、理論書を読み、事実データを収集・分析して自分なりの理論を構築するといった手順を学びます。

公開ゼミ（日時、場所）

なし

現在のオフィスアワー

水曜日 要予約

小滝 秀明 ゼミナール

演習のテーマ

国際取引論と実践的ビジネススキル

Aゼミ/Bゼミの別

Bゼミ

採用予定人数

12名程度

選考方法

面接

採用条件

以下のいずれかが該当するのが望ましいが
必須ではなく、熱意さえあれば歓迎します。

- ・海外と関わるキャリアを希望している
- ・貿易、経営、英語、起業に興味がある
- ・ビジネス最前線・就活で使うスキルを学びたい

留学先からの応募可否

可

認定留学計画中の学生受け入れ可否

可

演習の内容

【授業の狙い】

国際的な取引における豊富な事例をもとに、全員が当事者の立場で議論し、世界で通用するビジネスのセンスとスキルを身に付けます。

様々なテーマでのロールプレイや会議、プレゼン、ディスカッションを通して、自然に司会・発言・質疑・問題解決などを体験できます。また、卒業生のゲストも招いて多業種の事例を通して幅広く学びます。

事業計画に関連するプロセスや発表・交渉センスを身に付けることができるので、いつ国際取引の舞台にでも通用するビジネスのセンスを育て、各種の一流のスキルをも修得します。

【本ゼミの決意】

毎回の授業では、自らが考え、体験・披露することに重点を置くので、全員がアウトプットして刺激し合い、各自の実力を引き出し、伸ばしてみせます。皆さんは「一年でこれだけ成長できた」と驚き、今までにない自信を持てるはずです。本ゼミ第2期生として、ともに学び成長しましょう。

【小滝秀明:1981年明治学院大学卒業、商社勤務、ロンドン在住17年、現在 レアメタル商社社長】

公開ゼミ（日時、場所）

6月29日(木) 5限（白金） 1556教室

現在のオフィスアワー

木曜 14～15時（白金） Email アポ優先：
kotaki@mail1.meijigakuin.ac.jp

タット・リドー ゼミナール

演習のテーマ

Development Economics

Aゼミ/Bゼミの別

Aゼミ

採用予定人数

15名

選考方法

Interview in English

採用条件

The student should have interest in the economic situation of developing countries.

The student should have some economic background.

The student should have adequate English ability.

留学先からの応募可否

The student can apply.

認定留学計画中の学生受け入れ可否

The student can apply.

演習の内容

This seminar course will focus on development economics, i.e. the economic issues in developing countries. The topics include theories of economic development, poverty and inequality, population growth and urbanization, migration, environment, trade, balance of payment, foreign direct investment (FDI) and official development assistance (ODA). In the seminar, students will need to actively participate in the discussion and make a presentation. The seminar will enable students to understand various development issues in developing countries and to be able to compare the differences between developing countries and Japan. This course will be helpful for students who plan to work (in Japanese companies) in other countries, especially in developing countries.

公開ゼミ（日時、場所）

（金）5限 白金キャンパス
rido@eco.meijigakuin.ac.jp

現在のオフィスアワー

白金 Hepburn Hall #512: Thursday
16: 45-18:15

手塚 奈々子 ゼミナール

演習のテーマ

イタリアのキリスト教文化

Aゼミ/Bゼミの別

Bゼミ

採用予定人数

約10名

選考方法

書類選考と面接

採用条件

イタリア及びキリスト教に関心があること。文献と一緒に読み、学生は各自分担された箇所を発表するが、毎回自分が当たっていない箇所も読んできて各自意見を述べるので、学習意欲・積極性があること。

留学先からの応募可否

可

認定留学計画中の学生受け入れ可否

可

演習の内容

イタリアにはキリスト教が染み入っており、キリスト教で文化が形成されている。ゼミでは、キリスト教が築き上げてきた文化（思想、芸術、生活習慣等）を通してイタリア文化を学ぶ。学生が西洋の土台を築いたキリスト教文化を学びながら、その魅力を味わう喜びを持つことを目的とする。また、学生が、ゼミ発表の仕方、ゼミレポートの書き方を身につけることを目的とする。

ゼミの進行については、以下の通りを行う予定である。文献(授業時に指示)と一緒に読み、学生は各自分担された箇所を発表する。なお毎回自分が当たっていない箇所も読んできて各自意見を述べる。評価は、出席回数、発表、毎回の各自の意見、学期末レポートで評価する。

公開ゼミ（日時、場所）

2017年 6月27日（火）3限、1502教室

現在のオフィスアワー

学期期間中 火曜日 15:10~16:00 白金校舎
個人研究室

広瀬 要輔 ゼミナール

演習のテーマ

実証分析・データ分析

Aゼミ／Bゼミの別

Aゼミ

採用予定人数

10名程度

選考方法

面接による

採用条件

面接により採用・不採用を決定します。学業成績、積極性、協調性などを総合的に評価して判断します。

留学先からの応募可否

可

認定留学計画中の学生受け入れ可否

可

演習の内容

経済・経営の分野では様々なデータを入手することができます。これらのデータを分析することで経済・経営を理解していきます。

演習では3年次にデータ分析に関する知識と分析ソフトの操作方法を習得することを目標にします。続く4年次では各自で設定したテーマにそって分析を行い、卒業論文の完成を目指します。

公開ゼミ（日時、場所）

なし

現在のオフィスアワー

金曜日の昼休み(12時30分から13時20分)。事前に yhirose@eco.meijigakuin.ac.jp に連絡し、アポイントメントをとってもらえると助かります。

山田 純平 ゼミナール

演習のテーマ

企業会計

Aゼミ／Bゼミの別

Aゼミ

採用予定人数

12名 採用

選考方法

資料提出後に、私からメールでいくつか質問をし、その結果で選考します。大学のアドレスにメールを送るので、必ずみるようにしてください。

志願者のうち、メールが届いていない人は教務課に尋ねるようにしてください。

採用条件

原則として、毎回授業に出席し、ゼミの行事（夏合宿・研究報告会）にも参加できることが採用条件です。

その他に、企業会計を学ぶ意欲が高く、他の学生との交流を深めたいという方が望ましいです。現時点での会計の知識の有無は問いません。

留学先からの応募可否

可

認定留学計画中の学生受け入れ可否

可

演習の内容

初心者でも参加できるように、企業会計の基礎から始めたいと思います。

まずは決算書の分析について説明した本を読んだ後、各自が実際の決算書を分析し、その結果を報告していただきます。その後、企業会計のルール全般を学べる教科書を題材として、問題点を議論する予定です。

その他に、他大学との研究報告会で報告をしてもらうので、その準備を行います。

最後に、これらの勉強の総仕上げとして、卒業論文を執筆することになります。

公開ゼミ（日時、場所）

なし

現在のオフィスアワー

在外研究のため、ありません。質問がある人は、教務課を通じて連絡をするようにしてください。

飯田 浩司 ゼミナール

演習のテーマ

コンテンツビジネスと法

Aゼミ/Bゼミの別

Aゼミ

採用予定人数

EG 3名（全体で10～15名）

選考方法

面接

持参物：もし自己アピールできるものがあれば
持参してください

採用条件

1. 授業で発言すること
2. ゼミ活動（授業、合宿、見学等）に原則として全て参加すること
3. 著作権等の法律の勉強を積極的に行うこと

留学先からの応募可否

可

認定留学計画中の学生受け入れ可否

否

演習の内容

このゼミでは、いわゆる「コンテンツビジネス」に関して、ビジネス面と法律面での問題点を検討します。一口にコンテンツビジネスと言っても、出版産業、音楽産業、映画産業、アニメ産業、ゲーム産業、演劇産業、放送業、インターネット産業、コンピューターソフト産業など多岐にわたっていますが、このゼミではとりわけ、音楽産業などのエンタテインメントに関連するビジネスを中心に上げたいと思います。ビジネス面に関しては、それぞれの産業が抱える今日の課題や将来像が中心となり、また、法律面に関しては、著作権法が中心になるかと思いますが、その他コンテンツビジネスに関する法（例として、特許法、契約法、独占禁止法等）についても取り上げることができればと考えています。

3年次春学期は、コンテンツビジネスを理解する上で不可欠な著作権に関する知識を習得します。秋学期は、コンテンツビジネスの各業界の概要や直面する問題等について、グループまたは個人で予習の上、発表してもらおうことを考えています。4年次は各自テーマを設定して卒業論文を作成します。

コンテンツビジネスを対象とするゼミなので、実際のコンテンツビジネスの現場（レコーディングスタジオ等）を見学したり、コンテンツビジネスの現場で働く人の話を聞いたりするなどの機会を設けていきたいと考えています。また、ゼミ合宿や懇親行事も実施する予定です。

公開ゼミ（日時、場所）

なし

現在のオフィスアワー

特別研究中で海外にいるため、メール（iida@eco.meijigakuin.ac.jp）に連絡ください。

池尾 恭一 ゼミナール

演習のテーマ

消費者行動とマーケティング戦略

Aゼミ/Bゼミの別

Aゼミ

採用予定人数

EG 対象は 2 名 全体で 15 名

選考方法

面接

採用条件

マーケティングに対する積極的な関心と意欲、そして新しい社会に向けての旺盛な好奇心をもつことが望まれます。

留学先からの応募可否

否

認定留学計画中の学生受け入れ可否

否

演習の内容

今日、わが国企業を取り巻く環境は、世界経済における日本経済の立ち位置の変化、消費者行動の変化、従来型競争力の行き詰まり、情報通信技術の発展やグローバル化の進展など、多くの面で、大きく変化しています。そのなかで、どのような製品を販売するか、価格をいくりにするか、どのような広告を行うかなどを内容とするマーケティング戦略は、大きな転機を迎えています。本ゼミナールにおいて取り扱うテーマには、メーカーやサービス業のこうしたマーケティング戦略の検討、あるいはその基礎となる消費者の行動や顧客の行動の理解、さらには小売業態や電子商取引といった流通問題の分析などが含まれます。具体的には、現在わが国で起こりつつある環境変化を踏まえながら、個々の製品・サービス分野における顧客の行動や競争業者の行動を理解し、マーケティング戦略やそれを支える仕組みを検討していく予定です。

公開ゼミ（日時、場所）

予定はありません。

現在のオフィスアワー

オフィスアワーはとくに設けていませんが、質問あるいは面談希望があればメールで受け付けます。

kikeo@eco.meijigakuin.ac.jp

大澤 篤 ゼミナール

演習のテーマ

企業成長の歴史分析

Aゼミ/Bゼミの別

Bゼミ

採用予定人数

2名

選考方法

面接のみ

採用条件

成績不問。面接試験のみ。目的意識をもって参加し、個人研究に対するモチベーションを1年間維持することを求めます。

留学先からの応募可否

可

認定留学計画中の学生受け入れ可否

不可

演習の内容

本演習では、参加者の“自由意思”によって特定企業を選択してもらい、その企業の歴史に関する研究論文（400字詰め原稿用紙50枚程度）を1年かけて作成してもらいます。その狙いは、参加者が「大学では〇〇を勉強しました」と、就職活動の際に自信をもってアピールできるようになることにあります。

春学期は、必要とされる基本的スキルを経験したうえで、各自が分析対象となる企業を選び、個人研究報告を行うと同時に、インゼミに向けた準備（グループワーク）を行います。秋学期は、インゼミ終了後に3～4週間に1回程度のペースで個人研究報告を行い、年明けには論文を仕上げます。なお個人研究報告の際には、各自の研究報告に対して、参加者による質疑応答・討論も行われます。加えて学術論文（経営史・経済史）の輪読も適宜実施されます。

欠席をした場合のペナルティー（理由を問わず）のほかに、特段の理由なき遅刻が半期3回以上となった場合には単位取得は困難となる罰則があります。そのほか、他者に対する非礼、ゼミの進行に支障をきたす行為（報告担当時の欠席・遅刻など）が散見された場合は、以後の出席を禁止することがあるので注意してください。

公開ゼミ（日時、場所）

6月29日（木）2限 白金校舎

現在のオフィスアワー

12:30～13:15 研究室（白金校舎へボン館5階）

予約制（aohsawa@eco.meijigakuin.ac.jp）

オフィスアワー以外でも予約面談できます。

林 祥平 ゼミナール

演習のテーマ

経営組織論、組織行動論

Aゼミ/Bゼミの別

Aゼミ

採用予定人数

EG3名（全体で10-14名）

選考方法

「志望理由」と「自分の強み」をA4用紙にそれぞれ1枚にまとめて（計2枚）、学部指定の応募書類と一緒に教務課へ提出してください。書類と面接で選考を行います。

採用条件

主体性と協調性を重視します。ゼミ活動に積極的に取り組み、ゼミの繋がりを大事にしてくれる学生を募集します。

留学先からの応募可否

可

認定留学計画中の学生受け入れ可否

可

演習の内容

本ゼミナールでは、組織・集団・人について学びます。組織も集団も人の集まりであるため、突き詰めれば本ゼミの関心は人そのものです。組織における人について心理学的アプローチから学び、深く考える目を養います。例えば、「どうして安い給料でもイキイキ働ける人がいるんだろう」「緊張感があつた方が頑張れるのはどうしてだろう」といった身近な疑問に目を向け、自分なりの答えを導き出し、説得力のある説明ができるようになることを目指します。

3年次は、テキストの輪読とグループワークに取り組みます。テキストには、組織内の個人心理や集団心理を扱った本を使い、広く基礎知識を身に付けていきます。また各回のテーマに沿ってディスカッションをし、考える癖をつけていきます。グループワークは3-4人で組んでもらい、グループで決めたテーマについて学生が調べ発表し、議論します。4年次には、3年次の経験を活かして、各学生が興味のあるテーマを選び、卒業論文に取り組みしてもらいます。（※2016年度のグループワークのテーマとしては「要領の良い人はどのようにして生まれるのか」「なぜコミュニケーション能力に差が生まれるのか」などがありました）

ゼミ合宿、他大学との交流など学生の意見を積極的に取り入れながら行っていきます。2015年度に開講したばかりのゼミです。まだまだゼミ運営やイベントを模索している段階です。本ゼミが学生にとってより良いコミュニティになるよう、ゼミ作りに加わってくれる学生の参加を期待しています。

公開ゼミ（日時、場所）

6月29日（木）1限 白金校舎

現在のオフィスアワー

木曜のお昼休み。質問・面談希望、どちらもまずご連絡ください。hayashis@eco.meijigakuin.ac.jp